

強く、そして美しく。

アルタック

ALC専用/目地処理・左官材料



セメントと特殊セメントを主成分に、クラック防止用の骨材を加え、更に僅少の有機化合物を調合する事により急硬性と優れた接着性でALCパネルの接合部目地を消し、壁面にワイドな仕上がりを創り出します。

アルタックは経時変化のない特殊配合の白色・無機質不燃材。

いちばん新しいALC壁用左官材料です。

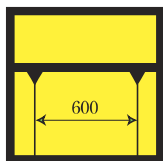
ALCの目地を消し、ワイドな面を演出します。



2003年 東レ建設 ベルエポック美容専門学校(福岡) DR工法

アルタック

ALC専用/目地処理・左官材料



600mmピッチの目地を消し、ワイドな面が得られます。



はがれやふくれがありません。ALC面によく馴染み、大きな接着力が保持されます。



やせや亀裂をシャットアウト。硬化収縮が極めて小さいので、塗面にやせや亀裂が発生する事なく、いつまでも美しい壁面を保ちます。



左官工期を短縮、手間がかかりません。

保水性が良いためALC表面に直接薄塗りができ、素早い施工で短時間で仕上がります。また調合済みの材料ですから、そのままご使用いただけます。



建築物の耐久性をアップ。

塗面の強度がアップするた、ALCのカケやキズが生じにくくなり、建築物の耐久性をさらに高めます。



ALCの吸水性を抑えます。

普通モルタルの約10倍の透水抑止効果を持っています。また、塗り面の吸水むらが生じませんので、表面仕上げの際のシーラーやファイラー処理等の必要がありません。

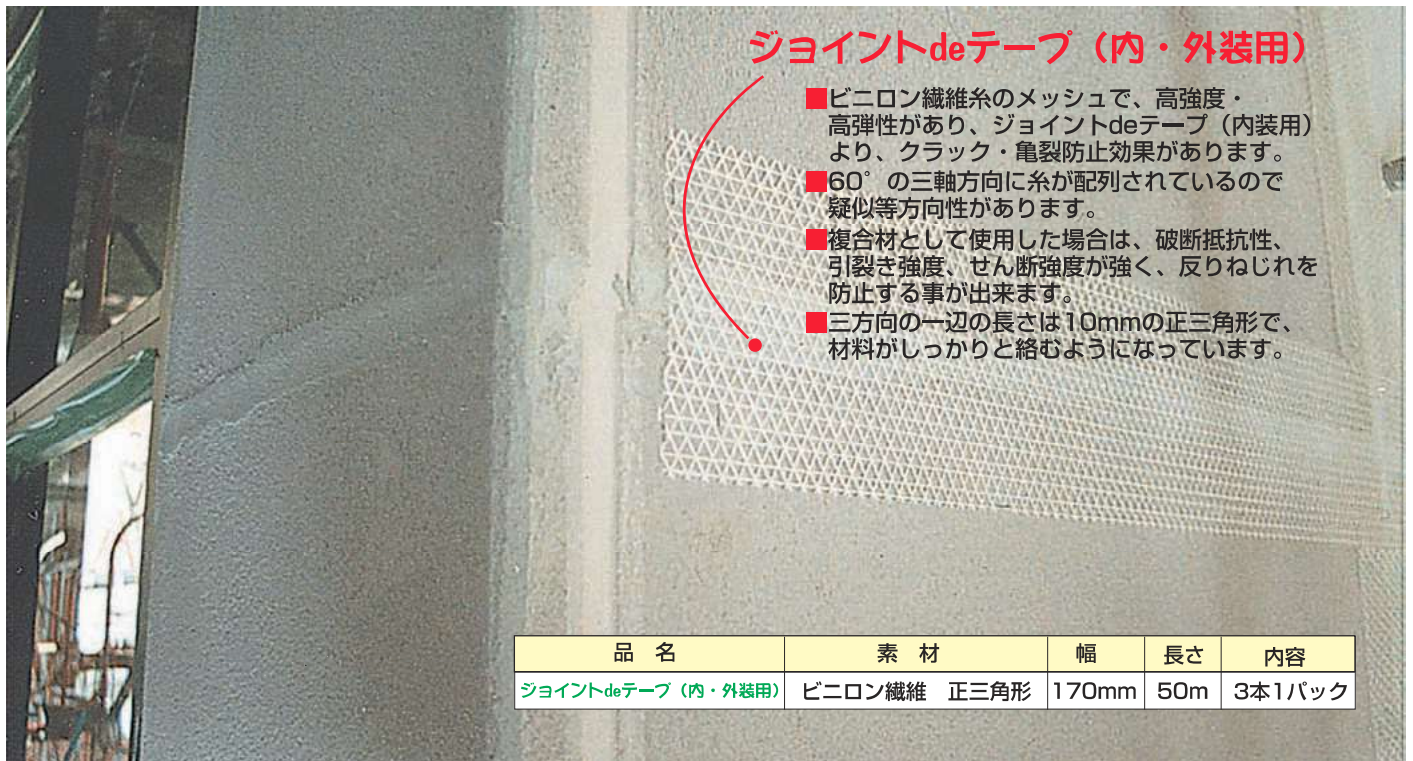
軽量・耐火・断熱等、優れた性能で幅広く活躍する軽量気泡コンクリートALC。

しかしALCには、その用途の広さに反し表面の傷つき易さや欠け易さ、そして吸水性の大きさ等、見逃し難い弱点も併せ持っています。

これらの弱点をカバーし、かつ600mmピッチで目地が生じるALC建築の意匠上の制約さえも解消した、フレキシビリティな特殊セメント、それがアルタックです。ALC建築から不要な目地を一掃し、建物精度を高めると共に、強靱な耐久性を与えるアルタック。今ALCパネルの用途を広げると共に、したたかに美しい壁面が出現します。

DR構法

DR構法については構造的な動きが大きな場合、クラックが入りやすい場合がありますが、どうしても施工しなければならない場合は、このような施工が考えられます。



ジョイントdeテープ (内・外装用)

- ビニロン繊維系のメッシュで、高強度・高弾性があり、ジョイントdeテープ (内装用) より、クラック・亀裂防止効果があります。
- 60°の三軸方向に糸が配列されているので疑似等方向性があります。
- 複合材として使用した場合は、破断抵抗性、引裂き強度、せん断強度が強く、反りねじれを防止する事が出来ます。
- 三方向の一边の長さは10mmの正三角形で、材料がしっかりと絡むようになっています。

品名	素材	幅	長さ	内容
ジョイントdeテープ (内・外装用)	ビニロン繊維 正三角形	170mm	50m	3本1パック



アルタックの要点

■施工時間

オープンタイム(施工可能時間)	約1時間(気温20℃)
硬化開始(凝結始発時間)	約2時間(気温20℃)
完全硬化	24時間後

■荷姿・使用料・保存期間

20kg
3mm塗厚で5㎡施工、目地埋めは1mあたり400g
密封状態で約3ヶ月間

■物性及び性能

試験項目	試験方法	試験結果
比重		1.5~1.6
曲げ強度	JIS R5201	4週強度7.15N/mm ²
圧縮強度	JIS R5201	4週強度18.75N/mm ²
引張強度	建材試験センター規格	1週強度0.59~0.78N/mm ² ALC材破断
圧裂法による引張強度	JIS A1113	1週強度1.62N/mm ² 4週強度2.18N/mm ²
透水性	建材試験センター規格	水柱300mm24時間で3.5 ℓ/㎡
耐酸性		硫酸1%溶液に30日間浸漬 わずかに腐食が認められる
耐アルカリ性		カセイソーダ1%溶液に30日間 浸漬 異常なし

アルタックの施工要領書

作業前にALCパネルのゴミ・粉末などを取り除きます

1



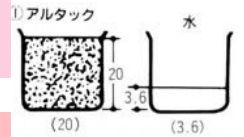
ALCパネルに十分（1㎡あたり約1ℓ程度）水はけで水しめしをします。

2



アルタック20kgに対し、水を約3.6ℓの割合でダマの出ない様にマゼール（攪拌器）でよく混練します。

3



オープンタイムは約1時間（気温20℃）ただし季節により変動します。

4

オープンタイム内で使用できる量を作ります。

例）1人で壁面に塗布する場合（塗厚3mm）アルタック4kg/㎡×4㎡/1時間×1人=16kg

5



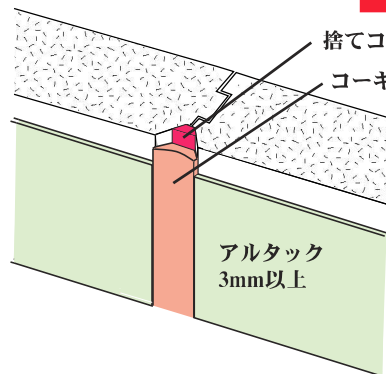
先に目地を埋め込みます。この時はアルタックをVカット部に押込むように施工してください。

DR工法の注意点

1. エキスパンションの設定

必要なエキスパンション

- 縦壁構法…上下パネルのジョイント部には横目地
- 壁面部にもALCの目地に合わせて最大巾3mごとに縦目地をとる
- 建物の出隅部…必ず縦目地をとる
- 開口部（窓・出入口等）…縦壁構法の時、開口部の左右両端に縦目地
- 5階以上は1800mm以内に目地を取ってください。



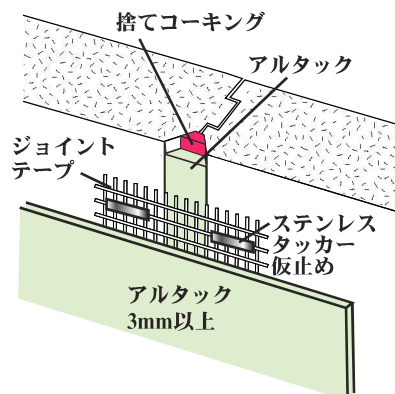
- 横目地
- ALC 3～5枚毎
- コーナー・出隅部・開口部

上記の場所には必ず目地を取ってください。（アルタックを埋めないでください）

原則として埋め込んだ目地は表面が乾燥するまで養生してください。この場合の養生時間は2～3時間です

2. 目地部・目地消し

1. 刷毛にて水しめしする。
2. ALC目地部に少し固めのアルタックをコテで塗り込む。
3. ジョイントテープ（170幅、3軸、ビニロンテープ）をステンスタッカーで仮止めする。
4. アルタックをコテで全面塗布する。（3～5mm厚）



目地部にジョイントテープ（170幅、3軸、ビニロンテープ）をステンスタッカーで仮止めする。

ALCパネル表面にアルタックを下こすりした後塗厚が3mm以上になるように満遍なく押さえながら塗りつけてください。この場合ALCパネルの建込段違いを消すように厚さを調整してください。塗面のこすり直しを行うと、より平滑な面が得られます。

11

24時間程度の養生で施工は完了、表面仕上げに移れます。



TRTC 東海リテック株式会社

土岐工場

〒509-5312 岐阜県土岐市鶴里町柿野2322-1
TEL : 0572-52-3100 FAX : 0572-52-3399
e-mail : info@trtc.co.jp http://www.trtc.co.jp

ALCの補修はアルタックで

ALCの浮きやクラックを補修する場合。

1.ALC下地の確認

▼ ALCの浮いている部分は取り除くください。

2.ALC下地処理

▼ ALCの表面には、バケツに水を入れ、ブラシで湿してください。

3.アルタックの混練り

アルタック20kgに水3.6リットル（耳たぶの固さ）にて混練りしてください。

補修部分にアルタックを、コテにて塗り込んでください。

一度で10mm位塗ることができます。それ以上は二度塗りをしてください。

▼ ※注意点：厚塗りをする場合は、少しやせる場合もありますので、仕上げのレベルを考えて施工してください。

4.アルタックの養生

3mm塗り程度までは、1日で完全硬化します。

10mm塗り程度は、2日くらいで完全硬化します。

▼ ※注意点：アルタックの柔らかいうちにコテムラを消してください。

5.吹き付け



ALCのタイルの剥離を補修する場合。

ALCの表面が1～3mm欠損の場合

→ALCに水打ちしてから

K-tacのノロ掛けをしてください。

▼ 半日以上養生

K-tacにてタイル張り



ALCの表面が5～10mm欠損の場合

→ALCに水打ちしてから

アルタックにて下地を作ってください。

▼ また、それ以上の10mm～20mmのALCの欠損場合は、アルタックを二度塗りしてください。

▼ 厚みにより2～3日養生してください。

K-tacにてタイル張り

TRTC 東海リテック株式会社

土岐工場

〒509-5312 岐阜県土岐市鶴里町柿野2322-1
TEL : 0572-52-3100 FAX : 0572-52-3399
e-mail : info@trtc.co.jp <http://www.trtc.co.jp>